

女性の参画による 防災力アップフォーラム

近年、大規模災害が多発する日本。

これまで防災対策は健全な男性の視点で考えられがちでしたが、これからは女性をはじめ多様な人たちの立場で考える必要があります。

今後の地域防災のため、私たちにできることについて話し合い、より良い地域を築き上げていきましょう。

入場無料
[無料託児あり]

(ご希望の方は裏面の
申込用紙にその旨
ご記入ください。)

日時

2月23日(日)
13:30-16:00 (開場 13:00)

会場

滋賀県立男女共同参画センター
(近江八幡市鷹飼町80-4)

定員

100名 (要申込・先着順)

当日は要約筆記をご利用
いただけます。

手話通訳のご利用を希望
される方は、裏面の申込用紙
にその旨ご記入ください。

第1部

基調講演

『女性の参画を通じた地域防災力の向上』

講師：相川 康子氏

(「滋賀県女性の参画による防災力
向上検討懇話会」座長)



第2部

参加者による意見交換会

(ワールドカフェ方式)

現在、懇話会では最終提言の調整を行っており、参加者による意見交換会で出された意見も参考にさせていただきます。

主催：滋賀県知事公室防災危機管理局

共催：滋賀県立男女共同参画センター

講師プロフィール

あいかわ やすこ
相川 康子氏

特定非営利活動法人
NPO政策研究所 専務理事

1965年生まれ。男女雇用機会均等法施行後の1期生として、兵庫県の地方紙「神戸新聞社」に入社し、約20年間、記者や論説委員として勤務。阪神・淡路大震災の災害報道やその後の防災・復興に関する社説を数多く執筆した。3年間の神戸大学勤務（経済経営研究所准教授）を経て現職。2012年度は復興庁男女共同参画班上席政策調査官を兼務した。現在、消防庁「防災まちづくり大賞」選定委員や大阪市、宝塚市の防災会議委員を務める。



JR近江八幡駅南口より500m（徒歩約10分）
または、近江八幡駅南口から近江バス「男女共同参画センター」下車

【自動車では】
国道8号 千僧供町北の信号を北へ曲がり、道なりに直進。
約1.4kmで右手に男女共同参画センターが見えます。

お問い合わせ・お申し込み先

〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1-1
滋賀県知事公室防災危機管理局
Tel 077-528-3432 / Fax 077-528-6037
E-mail as0002@pref.shiga.lg.jp

- ★ ご記入いただき、このままFAXしてください。 **FAX : 077-528-6037**
- ★ Eメールでお申込の場合は、件名に「2/23フォーラム申込み」、本文に下記内容を入力していただき、as0002@pref.shiga.lg.jp まで送信してください。

【2月23日】フォーラム 申し込み用紙

（ふりがな） お名前		【所属等】
お住まいの 市町名	市 ・ 町	【連絡先（電話番号）】 - -
メールアドレス		
手話通訳（無料） の希望	あり ・ なし	※ 開催1週間前までに要予約
託児（無料） の希望	あり ・ なし 【託児対象】 生後6ヶ月から小学校入学前	※ 開催1週間前までに要予約（定員あり） ※ 託児をお申し込みの場合、改めて防災危機管理局より連絡いたします。

●フォーラムに対するご意見やご要望等ございましたら、お書きください。

* 定員に達してお申し込みをお受けできない場合のみ、連絡させていただきます。
* 申し込みにあたってお預かりする個人情報は、本フォーラム以外の目的で使用することはありません。